

園長先生 あいさつ

認定こども園中沢白ゆり幼稚園・宮内白ゆり幼稚園、園長の長谷川達哉と申します。当園は昭和49年に創立し、地域の方々に支えていただきながら現在に至っております。

園長としてまず私がやるべきことは、子どもたちを全身で理解する、子どもたちと近い存在でいたいという思いから、自由遊び時間には共に遊んで汗を流し、子どもたちの名前と顔を叩き込むよう日々奮闘中であります。

昨今は学校生活や社会でのコミュニケーション能力が重要視されていますが、すぐに身に着くものではありません。幼少期から頻繁にご家庭でお子さまとコミュニケーションを取る機会をどれだけ設けているかが重要と考えます。

例えば当園では規則正しい生活の見直しを目的とした「元気アップ週間」と称し、ご家庭で子どもたちと一緒に楽しみながら生活習慣を振り返り、親子のコミュニケーション時間を設ける取組みもその一つです。

当園の教育目標である「明るく元気に思いやりがある伸び伸びとした子どもに育てる」を継承しつつ、時代や「個」の発育にあった教育（スイミング、知能積み木遊び、鼓笛演奏、英語教育）を積極的に取り入れ、子どもたちが毎日楽しく通える園を目指していきたいと思います。

たくさん子どもそして保護者の方々と関わりながら、「喜び」そして「感動」を頂きました。その全てが私たちの大切な財産となり、感謝をこめて、地域のおとうさん、おかあさんと共に子どもの個性や特性を尊重した保育・教育を日々実践し、子育てにやさしい社会づくりの一翼を担ってまいります。

認定こども園 中沢白ゆり幼稚園

宮内白ゆり幼稚園

園長 長谷川 達哉

